

平成30年度予算案のあらまし

● 下水道管理事業

7,180万円

カラーマンホール蓋・マンホールカードの製作のほか、地方公営企業への移行に取り組みます。

● 災害対策事業

1億8,215万円

流木災害防止のための倒木処理に対する助成やハザードマップの更新を行います。

● 消防本部運営事業

1億2,981万円

AED(自動体外式除細動器)の屋外設置などを行います。

環境・景観 ～環境と調和した地球にやさしいまちをめざして～

● 自然公園等管理事業

1億1,281万円

乗鞍山麓五色ヶ原の森の保全管理や飛騨山脈ジオパーク、白山ユネスコエコパークの活用などに取り組み、自然公園の保護と適正な利用を進めます。

主な内容

- 飛騨山脈ジオパークの推進
- 白山ユネスコエコパークの活用ほか



● 生物多様性保全推進事業

1,019万円

ふるさとの自然とふれあう環境学習や「いのちの森づくり」を推進するとともに、特定外来植物の除去に取り組みます。



● ごみ処理施設建設事業

3,630万円

広く住民の理解を得てごみ処理施設建設を進めるため、環境影響調査を行います。

● 景観保全奨励事業

6億2,365万円

国が選定した「景観まちづくり刷新モデル地区」における公共施設および民間施設の景観整備などに取り組みます。

主な内容

- 上一之町花里線の無電柱化
- 宮川朝市通りの美装化
- 宮川沿い建物修景
- 駐車場の目隠し整備
- 看板修景ほか



協働・行政 ～みんなでつくる持続可能なまちをめざして～

● 地域づくり活動支援事業

2億7,985万円

モデル的事業や事務局人件費に対する助成など、協働のまちづくり支援金を拡充するほか、推進会議の設置や人材育成への支援を新たに設けます。

● 総合計画推進事業

3,309万円

総合計画の中間見直しに向け準備を進めるほか、誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しや高山駅西地区のまちづくり検討に向けた調査等を行います。

● 平和推進事業

316万円

「平和首長会議国内加盟都市会議総会」を高山市で11月に開催します。

● 若者等活動拠点施設整備事業

1億9,033万円

下町の町家を活用し、若者を中心とした活動拠点の整備を進めます。